

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間ですが、成長とつながりの取り組みは一年中続きます。ロータリーの成長に注力することは、奉仕し、リーダーシップを発揮し、永続的な変化をもたらす力を高めることです。

会員増強とは単に数字を増やすことではなく、扉を開くことです。それは、自分よりも大きな大義のために時間、才能、思いやりを捧げたいという人たちを誘うことです。新会員は新鮮なアイデアと新たな活力をもたらしてくれます。そうなれば、ロータリーはインパクトを広げ、クラブを強化し、世界とともに進化し続けることができます。

従来とは異なるクラブモデルを柔軟に結成できるようになったことも忘れないください。つながり、奉仕するより多くの方法を新会員や入会候補者に提供している革新的クラブの成長を目にするたび、私はインスピレーションを受けます。

韓国では、衛星クラブの成長により、約千人の新会員がロータリーに入会する機会が生まれました。ルーマニアでは、ロータリアン、ローターアクター、インターアクターの協力を通じて、将来にリーダーとなる人材のパイプラインが作られました。インドでは、専門能力の開発や奉仕への情熱など、共通の関心の下にロータリアンが集まり、ロータリーの一員であることへの決意と喜びを深めています。東南アジア、アフリカ、ヨーロッパなど、さまざまな地域で分野特化型のクラブが活発に活動しています。

そこにある共通項は、「クラブが成長している地域では、会員増強が優先され、新しいことに挑戦する意欲がある」ということです。ロータリーは一つの構造や伝統に限定されません。私たちは行動人の世界的なネットワークであり、それは多種多様なクラブや奉仕の方法があること、またロータリー入会への多くの道があることを意味します。

この革新の精神は、新しいコミュニティに基盤を広げる取り組みを導くものでもあります。ロータリアンたちは、ロータリークラブが設立されたことのない場所、またはクラブがかつて存在し、消失した場所で、ロータリー成長の方法を見出しています。また、可能性のあるエリアを特定し、地域社会の特徴やニーズを反映したクラブを築いています。

この取り組みでは、すべての会員が役割を担っています。友人をクラブに紹介したり、新しい例会形式を支持したり、プログラム学友とのつながりを取り戻したり、または単にロータリーの活動を人びとに紹介したりすることで、ロータリーにさらなる強さと活気をもたらすことができます。

ロータリークラブに「所有者」は存在しません。クラブとは、次世代に引き継いでいく贈り物です。この贈り物を大切に育て、それを分かちあう仲間を誘えば、ロータリーは「よいこと」をする力であり続けられます。

8月に限らず毎月、会員増強を優先させましょう。友情、創意、共通の目的意識をもって共にロータリーを成長させ、よいことのために手を取りあっていきましょう。

ニコニコボックス

原田 俊彦君 中川ガバナー、今井ガバナー補佐、太田地区幹事、宮城グループ幹事、温かいご指導誠にありがとうございました。

井上 慶亮君 中川ガバナー、本日はありがとうございました。卓話、よろしくお願い致します。

林 茂男君 お暑うございます。中川ガバナー、他皆様、ごくろうさまです。

三宅 郁子君 中川ガバナー、地区幹事 太田様、ガバナー補佐 今井様、グループ幹事 宮城様、本日はよろしくお願い致します。

金子高一郎君 中川ガバナー、太田地区幹事、ようこそ東京ベイロータリークラブへお越し頂きました。特に一昨年度から2024-25年度地区副幹事で一緒させ頂いた太田さん、お世話になりました。お二方とも、一年間頑張ってください。

そういえば、今日は親父の誕生日でした。
波多野幸雄君 中川ガバナー、太田地区幹事、今井ガバナー補佐、宮城グループ幹事、東京ベイにようこそ。本日はよろしくお願い致します。

今日は中川ガバナー、よろしくお願い致します。

田中 保君 今日は、ガバナー、よろしくお願い致します。

岡本 隆一君 中川ガバナーご一行様、ようこそ。今日はよろしくお願い致します。

石渡 秀雄君 中川ガバナー、ようこそ 東京ベイへ。本日はよろしくお願い致します。

水谷 文彦君 中川ガバナー、太田地区幹事、本日はよろしくお願い致します。

土屋 東明君 中川ガバナー他、皆様をお迎えして。

合計 24,000円

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO BAY ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区
VOL.35 NO.5 第1498回 2025年8月7日



RI会長
フランチェスコ・アレツツォ
(イタリア、ラグーザRC)

『共に創ろうクラブの魅力』クラブ会長 原田俊彦

- 1.クラブをもっと元気にしよう
例会を楽しくしよう
- 2.地域社会に役立つ活動しよう
- 3.デジタルをうまく役立てよう
+ONE よい事はマネしよう

ガバナー
中川雅雄(東京浅草RC)

本日のプログラム

クラブ奉仕フォーラム
(会員増強)

次回以降のプログラム

8月14日・21日 休会

8月28日

卓話者:公益財団法人 リバーフロント研究所
審議役 土屋信行氏

2025年7月24日
第1497回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
16人	12名	75.00%	7月10日100%

■ 点 鐘

■ ロータリーソング「それでこそロータリー」

■ ゲスト： 国際ロータリー第2580地区 ガバナー 中川雅雄氏、地区幹事 太田 泉氏
ガバナー補佐 今井 達氏、グループ幹事 宮城廣一氏
米山奨学生 リリアさん

■ ビジター：なし

<幹事報告>

・次週31日は休会です。次回8月7日は、7月度の理事役員会を11:30より開催予定です。

<委員会報告>

・三宅会員増強委員長より、本日18時より利久庵にて会員増強委員会を開催いたします。よろしくお願いいたします。

<伝達・贈呈>

・三宅直前会長、石渡直前幹事へ襟章贈呈

・リリアさんへ米山奨学金お渡し



■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蠣殻町2-1-1

ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615

■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F

TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611

E-mail tokyobay@club.email.ne.jp

■ 役員 / 会長 原田 俊彦
会長エレクト 土屋 東明
幹事 井上 慶亮
副幹事 木村 美鈴

会報委員長 野木 芳宏



7月31日11時より、
第4回クラブ協議会を
開催いたしました。



7月24日の卓話は、ガバナー卓話でした。

ガバナー公式訪問卓話要旨

2025-26年度は国際ロータリー会長エレクトの突然の辞任からはじまりました。新たにフランчесコ・アレツツオ氏が新たな国際ロータリー会長に指名され、RI会長メッセージである『UNITE FOR GOOD』『よいことのために手をとりあおう』はそのまま継承されました。

地区の目的は「クラブを強化し支援すること」です。その目的を遂行するため地区行動計画は策定され、いよいよ、本年度から5か年の計画が始動いたします。

地区の大きな目標は1クラブをもっと元気にしよう。例会を楽しみましょう。2地域社会に役立つ活動をしよう。3デジタルをうまく役立てよう。+ONE よいことはまねしましょう。会員増強こそクラブを元気にする源です。新入会員の参加によって、例会の雰囲気がさらに活気づくことでしょう。人材が充実し、クラブの財政も潤い、取り組む事業のスケールや内容もパワーアップしていきます。みなさん会員増強をしましょう。

当地区では、会員増強の3つの方法として、1戦略的オープン例会の開催。2シニア会員やジュニア会員などのクラブ独自の会員種類の導入・3ロータリー衛星クラブの設立を提唱しています。目標を達成するにはクラブが基盤です。そのためには『今いる仲間のロータリー活動への意識を高め』『新しい仲間を大胆に迎え』みんなでより元気で活力あるクラブをつくりましょう。

最後に楽しく、意義があり、記憶に残る1年にしましょう。よろしく願いをいたします。

国際ロータリー第2580地区 ガバナー 中川 雅雄



徳川家康公生誕の地、岡崎城でポール・ハリスの月桂樹を見かけました。思わず写真撮影。調べてみると1935年来日の際に帝国ホテルに植樹されてから各地で株分けされています。うちも機会があればここから分けていただきましょうか。 原田俊彦



2025. 8. 7
林 茂男

涼を求めて、仕事を兼ねて札幌に行って来ました。

札幌グランドホテル、毎週・水曜日、札幌ロータリークラブの例会をやっており、1階の図書の片隅で写真を見つけましたので寄稿します。

戦前、軍の弾圧が厳しくなり、止む無く解散・・・この時の記念写真なのです。敵国アメリカ・シカゴで生まれたロータリー「天皇に尽くす会」などと言っても許されようがありませんでした。

この後、“札幌職能協会”と名を変え、有志で当ホテル地下にて例会を“隠れキリシタン”の如く続けたと聞いております。

勿論、昭和24年（1949）札幌ロータリークラブは復帰しました。

尚、同クラブは誕生が1932年（昭和7年）ですので、この解散が1940年（昭和15年9月11日）で、この8年間で例会389回は、殆ど毎週熱心に例会を開催していたということですね。この前後の資料は、全てGHQに接收されて何も残っていないとのこと。

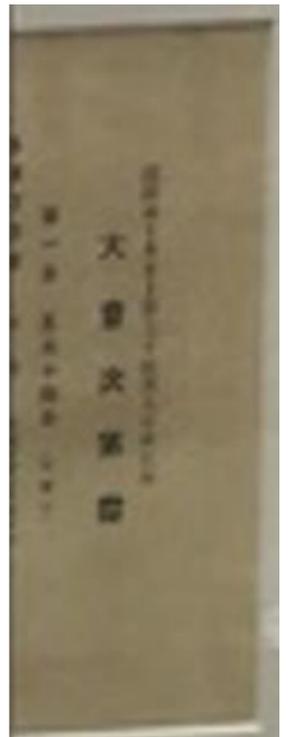
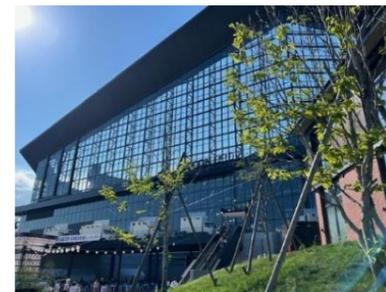
下の写真は、

昭和15年9月11日 札幌ロータリークラブ解散の記念撮影!!
第389回例会（最終）とあります。



古い会員に聞くと「当時、選ばれた人で、良質な一業一会員で、週1回 Service（相手を思う心）で律儀にクラブ奉仕の役を行い、クラブは盛り上がった」と言っていました。文字通りEnter to Learn・・・、同士、磨き合い、友愛、信頼、人間形成にもなっていたとのこと。

誠に残念な解散でもあり、誇らしくも、やり上げた満足の写真だ!! と聞かされました。



ついでに訪れた北広島のESCON FIELD

当日、日本ハム対ソフトバンクでTOPを争う白熱戦でした。

超満員の観客、久しぶりに元気を貰えました。郡司（日）、柳町（ソ）に注目下さい。